

第2回 上富良野町総合計画策定委員会 会議報告

1 日 時 平成30年2月28日（月）17時00分～17時50分

2 場 所 役場3階 第3会議室

3 出席者《委員会》委員長、副委員長、幹事、委員13名
《事務局》企画商工観光課3名

4 内 容

●委員長挨拶

第6次総合計画策定について、総論を含む基本構想の素案の審議いただく。
議題

(1) 総合計画基本構想原案について

(2) 基本構想パブリックコメントについて

・本日提案する原案について、本委員会で審議いただき、修正後の最終素案として、審議会への諮問とパブリックコメントを実施する。

・本日いただく意見のほか、3月7日までに事務局に修正箇所を報告願う。

(3) 審議概要

・審議会で出された「四季彩のまち・かみふらの」に関する意見の内容は。

・「四季彩の～」のフレーズ自体が漠然としてわかりづらく、他者への説明も難しい、など。

・将来像のイメージフレーズが3案記載されているが、審議会やパブリックコメントの意見に基づき選定するのか。

・2、3案はコンサルからの参考提案として記載。審議会、パブコメは第1案のみ表記する。

・基本構想審議とは離れるが、今後、人口が減少しても社会基盤を維持・整備していかなければならない。まちの広がり、コンパクト化などを描いても、町の体裁から広がりを見捨てるできない。

・土地利用計画的にはコンパクト化が望まれる。

・コンパクト化で、空き地、空き家、公共施設の配置など、課題は多い。離農農家宅地に新しい人が住むことも無視できない。

・学校、福祉施設、公営住宅等をどう配置していくか、課題である。

・コンパクト化は、行政が誘導していくことになる。

- ・ 社会資本整備の今後の見通しはコンパクト化による経費節減か。

【総括】

修正等報告 3月7日（水）まで

報告先 企画商工観光課企画政策班

原案の意思決定 委員から出された修正内容を事務局で整理し、整理後の原案案（諮問・パブコメ）について、回付方式の委員会で意思決定とする。